静岡県代表者会議・研修

（静岡県地震防災センター）

（静岡県総合社会福祉会館）

ふれあい

南　身　会　報
【第50号】
令和4年9月発行
南伊豆町身体障害者
福　祉　会
【編　集】
文　化　部
印　刷　㈲サン印刷

身体障害者
手帳保持者数
3月末・384名
内福祉会加入者
令和4年8月末
現在・36名

【題　字】
会員　渡邊慎哉

令和4年度　会　長　挨　拶

南伊豆町身体障害者福祉会会長
竹　河　十　九　巳

令和4年度南伊豆町身体障害者福祉会総会の開催は、新型コロナウイルス感染症対策で開催を中止としました。

いわゆる「三密」換気の悪い密閉空間、多くの人が密集する場所、間近で会話や発声をする密接な場所3つの「密」が重なる場所を避けること。そして、不要不急の外出を避けることが呼びかけられておりますので会費の集金も前年度同様延期させていただきます。（本年度中にはお伺いします）

また、昨年度は熱海市の土石流災害もあり東部連協の相談員研修等が中止になりました。各種行事の本年度開催も不透明です。

障害者権利条約の締結のため国内法が整備され平成23年障害者基本法の一部が改正されました。平成25年この改正に則り障害者差別解消法が成立しました。

障害者差別解消法には、障害者基本法の差別禁止基本原則具現化のための規定が盛り込まれています。また、令和3年障害者差別解消法が改正された。そして、この改正により障害者差別解消法の「合理的配慮」の提供を民間事業主に義務付ける「改正障害者差別解消法」が成立しました。

これまで、合理的配慮の義務付けは国や自治体のみで、民間事業者には努力義務となっていましたが、今回の改正によって、今後は義務として、配慮提供が求められることとなりました。

昨年同様「障害に関する共生社会づくり」の視点から社会の動きを見ていきたいと思います。

案内用図記号(ピクトグラム)のJIS改正について

国際規格(ISO)への整合(例)

新しい図記号の追加(例)

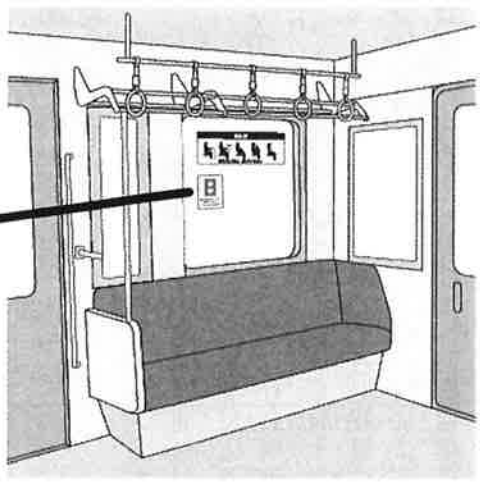
【ヘルプマークとは】

ヘルプマーク

義足又は人工関節を使用している人、内部障害又は難病の人、妊娠初期の人など、援助又は配慮を必要としている人が身に着けることで、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせることができる表示(左図参照)。2012年に東京都が作成し、2017年にJIS規格になったことで、全国統一のマークになり、その普及促進が期待される。

【ヘルプマークを身に着ける以外の活用例】

公共交通機関などの優先席などに掲示し周囲の配慮を求める事例(右図参照)



令和3年度
南伊豆町身体障害者福祉会事業報告

令和3年

4月15日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
20日　東部三役会（監査会）　（函南町・函南町保健福祉センター）
5月14日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
20日　第14回 県グラウンド・ゴルフ大会　（静岡市・草薙総合運動場補助競技場）
22日　東部ブロック春季理事会　（三島市・三島市立社会福祉会館）
6月5日　東部文化部長会議　（三島市・三島市立社会福祉会館）
8日　東部相談部長会議　（熱海市・南熱海マリンホール）
13日　東部スポーツ部長会議　（長泉町・長泉町福祉会館）
15日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
16日　県定時評議員会　（静岡市・県総合福祉会館）
7月5日　東部相談員研修会・防災研修会（中止）　（熱海市・南熱海マリンホール）
15日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
16日　第36回県身体障害者うたの広場　（静岡市・県総合福祉会館）
25日　第15回東部フライングディスク交流会（中止）　（長泉町・ウエルピア長泉）
8月6日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
9月3日～5日　第46回東部文化作品展（中止）　（下田市・下田市民文化会館小ホール）
10日　第63回静岡県身体障害者福祉大会　（書類配布による開催）
10日　相談員研修会（県主催）　（書類配布による開催）
15日　東部スポーツ部長会議　（書面による協議）
15日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
関東甲信越静相談員研修会（中止）　（埼玉県）
10月15日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
東部スポーツ部長会議　（書面による協議）
11月6日　第24回東部グラウンド・ゴルフ交流会　（函南町・函南スポーツ公園）
9日　東部三役会　（函南町・函南町保健福祉センター）
11日～16日　第47回静岡県身体障害者文化作品展　（静岡市・県総合福祉会館）
12日　東部女性部研修会　（富士宮市・富士山世界遺産センター他）
15日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
24日　東部ブロック秋季常任理事会（三島市・三島市立社会福祉会館）
26日　第16回県フライングディスク大会　（静岡市・静岡市中央体育館）
12月2日　構成団体代表者会議　（静岡市・県総合福祉会館）
15日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）

令和4年

1月14日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
16日　第27回東部ボウリング交流会（中止）　（三島市・ジョイランド三島）
20日　第39回県交通安全教室　（磐田市・ひと・ほんの庭 にこっと）
28日　東部相談部長会議　（函南町・函南町保健福祉センター）
文化部・東身会報配布
2月3日　第18回県ボウリング大会（中止）　（静岡市・狐ヶ崎ヤングランドボウル）
15日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
21日　県相談部会　（書面による協議）
3月5日　東部文化部長会議　（三島市・三島市立社会福祉会館）
15日　相談日　（南伊豆町健康福祉センター）
22日　東部三役会　（三島市・三島市立社会福祉会館）
29日　賀茂地区障害者自立支援協議会　（ZOOMによる開催）
29日　臨時構成団体代表者会議　（静岡市・県総合福祉会館）

令和３年度 南伊豆町身体障害者福祉会決算書

歳入

単位(円)

科　目	予算額	決算額	比較増減	説　明
1.会　費	21,000	20,000	△ 1,000	会員数　20名
2.補助金	240,000	110,000	△ 130,000	共同募金　110,000円
3.繰入金	50,000	0	△ 50,000	財政調整基金
4.寄付金	146,000	121,810	△ 24,190	伊豆下田カントリークラブ
5.雑収入	42,000	38,553	△ 3,447	預金利息　県身障 会員研修参加費　他
6.繰越金	74,502	74,502	0	前年度繰越金
歳入合計	573,502	364,865	△ 208,637	

歳出

科　目	予算額	決算額	不用額	説　明
1.事務諸費	206,000	147,188	58,812	
①会議費	20,000	2,100	17,900	役員会　総会　費用弁償
②旅費	70,000	64,000	6,000	出張旅費
③需用費	20,000	17,088	2,912	消耗品他賄料
④役員手当	95,000	64,000	31,000	役員手当　相談員手当　他
⑤備品費	1,000	0	1,000	備品費
2.事業費	304,502	90,252	214,250	
①援護費	10,000	9,000	1,000	年末慰問費
②福祉活動費	114,502	81,252	33,250	スポーツ大会　文化作品展 ふれあい発行　防災事業　他
③研修費	180,000	0	180,000	会員 役員研修
3.負担金	50,000	42,400	7,600	
①負担金	50,000	42,400	7,600	県社会負担金 東部連協負担金相談員会費
4.財政基金	1,000	0	1,000	
①財政基金	1,000	0	1,000	財政基金
5.慶弔費	12,000	0	12,000	
①慶弔費	12,000	0	12,000	慶弔費
歳出合計	573,502	279,840	293,662	

前年度繰越金　74,502
当年度歳入額　290,363　　当年度歳出額　279,840
歳入総額　364,865　　歳出総額　279,840　　差引残高　85,025

令和4年度 南伊豆町身体障害者福祉会事業計画

令和3年度はコロナ禍のなか各種行事が実施することが出来ませんでした。令和4年度も各種行事が予定どおり実施できるか不透明である。

平成28年4月障害者差別解消法が施行され平成29年3月静岡県障害者差別解消条例が3月成立し、4月から施行された。また、令和3年度民間事業者の合理的配慮に対する義務が努力義務から義務へと法改正された。障害者差別解消法・静岡県障害者差別解消条例の周知を図るとともに理解をもとめてゆく。また、義足・人工関節を使用する人や内部障がいの人等外見から分からない人が周囲の配慮や援助を必要としていることを知らせるためのマークである「ヘルプマーク」の周知を推進する。

各種研修会等に参加して知識の研鑽に努める。

南伊豆町身体障害者福祉会も南伊豆町、町福祉会社会福祉協議会等と協力して住みやす町づくりを推進する。

また、年間の諸行事を実施することにより会員の交流と、自立をめざし会の活性化に努める。

1、入会活動の推進と組織拡充
2、会報「ふれあい」の発行
3、関係団体及び行政機関との連携強化
4、会員、ボランティア等による研修の実施
5、県福祉会・東部連協開催行事への参加
6、重度障害者慰問活動
7、相談員活動の推進

月	行事予定
4月	役員会・監査
5月	総会　役員会 会報「ふれあい」編集 東部連協理事会
6月	役員会 東部相談員研修会（清水町） 県福祉会評議員会
7月	役員会 会報「ふれあい」発行
8月	役員会 県構成団体代表者会議（8月2日㈫）
9月	役員会 県身障者福祉大会 県相談員研修（9月2日㈮） 東部連協理事会
10月	役員会 県福祉会研修旅行
11月	役員会
12月	役員会（理事・班長） 重度障害者慰問
1月	役員会
2月	役員会
3月	役員会 県構成団体代表者会議（3月28日㈪） 東部連協常任理事会

令和４年度 南伊豆町身体障害者福祉会予算書

歳 入

単位(円)

科　　目	本年度予算額	前年度予算額	比 較 増 減	説　　明
1. 会　　費	20,000	21,000	△ 1,000	会員数　　名
2. 補 助 金	240,000	240,000	0	社協補助金 130,000円 共同募金会 110,000円
3. 繰 入 金	50,000	50,000	0	財政調整基金
4. 寄 付 金	121,000	146,000	△ 25,000	伊豆下田カントリークラブ
5. 雑 収 入	38,000	42,000	△ 4,000	預金利息　県身障 研修参加費　他
6. 繰 越 金	85,025	74,502	10,523	前年度繰越金
歳 入 合 計	554,025	573,502	△ 19,477	

歳 出

科　　目	本年度予算額	前年度決算額	比 較 増 減	説　　明
1. 事 務 諸 費	206,000	206,000	0	
①会 議 費	20,000	20,000	0	総会　役員会
②旅　　費	70,000	70,000	0	出張旅費
③需 用 費	20,000	20,000	0	消耗品賄料
④役 員 手 当	95,000	95,000	0	役員手当　相談員手当　他
⑤備 品 費	1,000	1,000	0	備品費
2. 事 業 費	285,025	304,502	△ 19,477	
①援 護 費	10,000	10,000	0	年末慰問費
②福祉活動費	95,025	114,502	△ 19,477	スポーツ大会　文化作品展 ふれあい発行　防災事業　他
③研 修 費	180,000	180,000	0	役員・会員研修
3. 負 担 金	50,000	50,000	0	
①負 担 金	50,000	50,000	0	県社会負担金 東部連協負担金相談員会費
4. 財 政 基 金	1,000	1,000	0	
①財 政 基 金	1,000	1,000	0	財政基金
5. 慶 弔 費	12,000	12,000	0	
①慶 弔 費	12,000	12,000	0	慶弔費
歳 出 合 計	554,025	573,502	△ 19,477	

歳入歳出差引残金なし。ただし項目間の流用を認める。

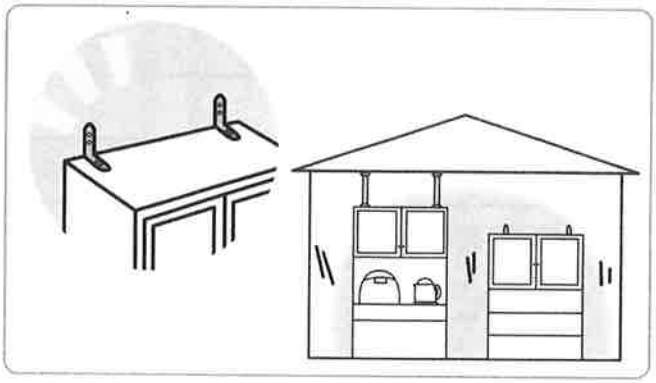
地震火災を防ぐポイント

「地震火災対策きちんと出来ていますか?」

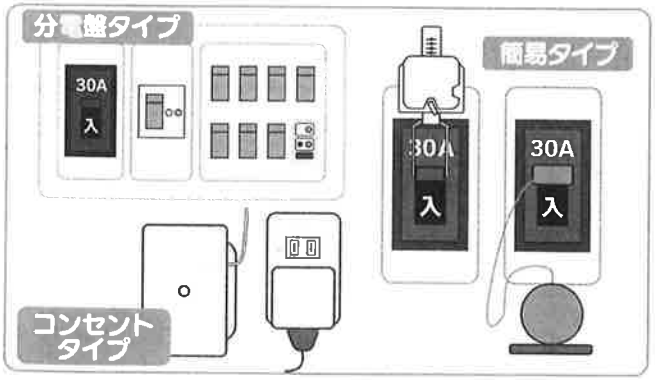
事前の対策

☐ 住まいの耐震性を確保しましょう

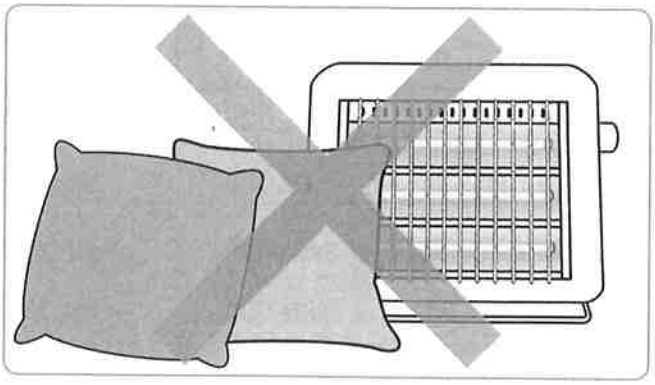
☐ 家具等の転倒防止対策（固定）を行いましょう



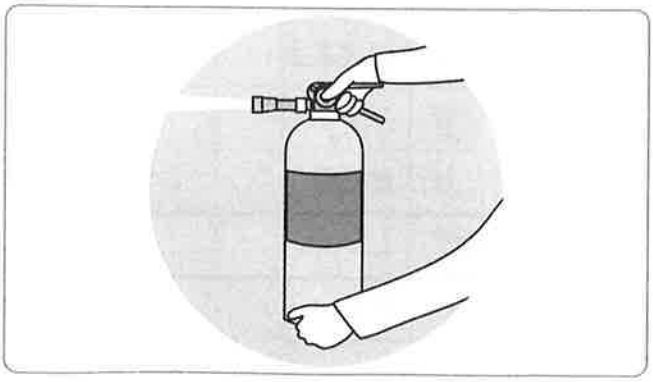
☐ 感震ブレーカーを設置しましょう



☐ ストーブ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かないようにしましょう



☐ 住宅用消火器等を設置し使用方法について確認しましょう

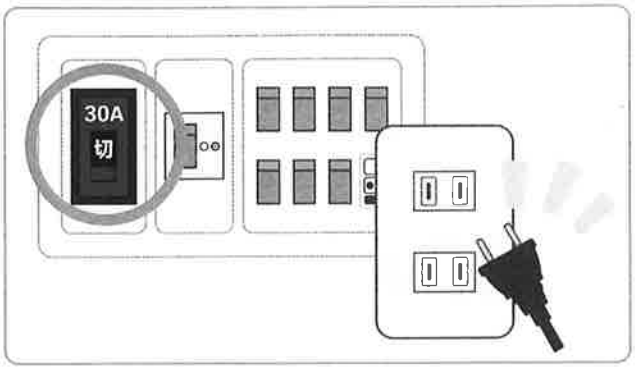


☐ 住宅用火災警報器を設置しましょう

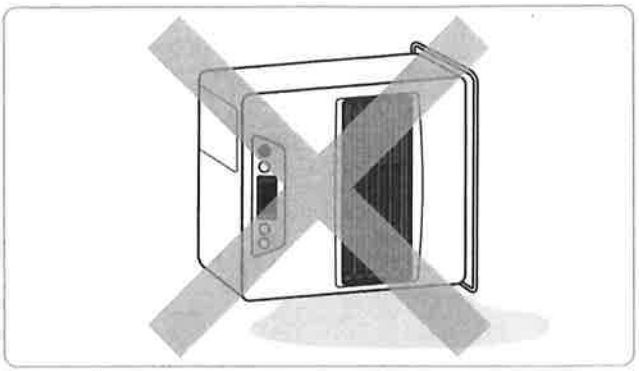
※交換の際は連動型住宅用火災警報器などの付加的な機能を併せ持つ機器へ交換しましょう。
※設置場所については市町村条例で定められています。

地震直後の行動

- [ ] 停電中は電気器具のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜きましょう
  避難するときはブレーカーを落としましょう

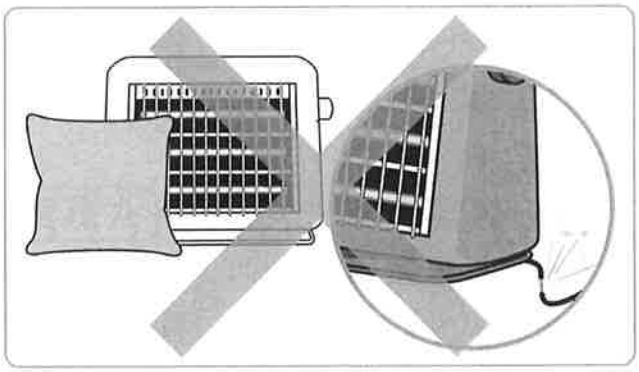


- [ ] 石油ストーブや石油ファンヒーターからの油漏れの有無を確認しましょう

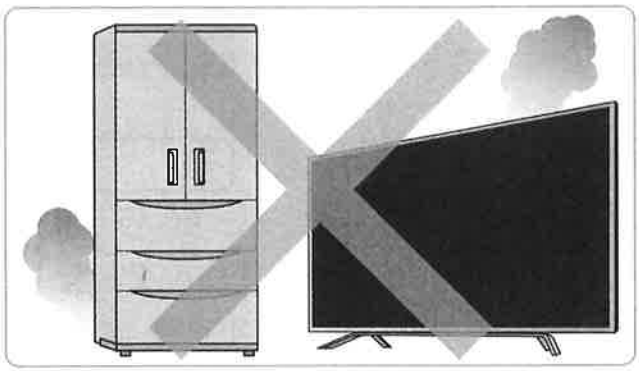


地震発生からしばらくして（電気やガスの復旧、避難からもどったら）

- [ ] ガス機器、電気器具及び石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認しましょう



- [ ] 再通電後は、しばらく電気器具に異常がないか注意を払いましょう（煙、におい）



日頃からの対策

- [ ] 消防団や自主防災組織等へ参加しましょう

- [ ] 地域の防災訓練へ参加するなどし、発災時の対応要領の習熟を図りましょう

わたし、街を守る人。

消防団員募集

消防団に関する詳しい情報はWEBで 消防団 検索 https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/

消防団員募集の手続などについては、各市町村ごとに定められていますので、居住地（または勤務地）の市役所・町村役場、または最寄りの消防署にお問い合わせください。

@FDMA_JAPAN | FDMA 住民とともに | 総務省消防庁 Fire and Disaster Management Agency

令和４年度 心配ごと相談日 予定表

場　　所　南伊豆町社会福祉協議会　(TEL ６２－３１５６)
(南伊豆町加納790)

時　　間　９：００ ～ １５：００

相 談 日　令和４年　４月１５日（金）
５月１６日（月）
６月１５日（水）
７月１５日（金）
８月　８日（月）
９月１５日（木）
１０月１４日（金）
１１月１５日（火）
１２月１５日（木）
令和５年　１月１６日（月）
２月１５日（水）
３月１５日（水）

障害者相談員　竹　河　十九巳

連 絡 先　ＴＥＬ　６２－３３９８
ＦＡＸ　６２－３４４６
携　帯　０９０－８７３１－５２０１

南伊豆町身体障害者福祉会会員名簿

南中地区 13

石井 2
入江　武
萩原恵子

加納 2
佐藤みき子
佐藤春夫

二条 2
高橋直樹
鈴木　伝

下賀茂A 4
関本輝代
小林安明
平川勝二
建川節子

下賀茂B 1
竹本三恵

上賀茂 2
渡辺忠男
松江　守

竹麻地区 6

青市 1
藤原良己

湊 5
大野一美
山田菊江
山田博美
木下美智子
長池喜太郎

南崎地区 6

下流 6
土屋千代江
平山イト子
平山峯子
平山節子
池野利明
平山喜嘉子

南上地区 5

青野 3
渡辺重夫
渡辺和子
竹河十九巳

下小野 1
清水惣一

上小野 1
石田富士夫

三浜地区 4

一町田 1
萩原まつ代

子浦 2
山田米三
仲村直司

立岩 1
高木凱民

三坂地区 1

吉祥 1
稲葉雅樹

（令和４年８月31日現在）
36名

編集後記

昨年は・・・・・・・・・・・・・・・
今年も同じ・・・・・・・・・・・・・
コロナウイルス感染症の終息は・・・
外出制限は・・・・・・・・・・・・・
予定していた会議中止では・・・・・
次の予定たたず・・・・・・　（竹河）

静岡県身体障害者福祉会の歌

友愛

岡　まさと　作詞
稲沢　祐介　作曲

一
山は動かず　向かいに仰げば
幾世したしき　富士がねや
溢れる愛は　こだまして
誠実の生命　この郷里に
誇りも高き　道しるべ
ああ　静岡県身障福祉会

二
風はほのかに　木犀かおれば
写す富岳の　駿河湾
みなぎる愛を　分けあいて
今昔にしるす　足跡を
慈愛のこころ　いまここに
ああ　静岡県身障福祉会

三
岩にしたたる　朝つゆ集れば
やがて大河は　海原え
実れる愛の　証なる
幼い友も　老友も
こころはひとつ　限りなく
ああ　静岡県身障福祉会